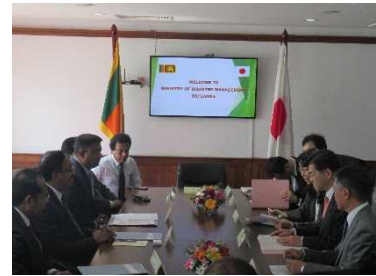


## 1. スリランカにおける会談の概要

### (1) アヌラ・プリヤダルシヤナ・ヤーパ 災害管理大臣

昨年5月の甚大な豪雨被害に伴う国際緊急援助隊の派遣や災害アドバイザーの長期専門家の派遣等について、我が国に対する謝意が示されたほか、引き続き、研究分野を含む水害や土砂災害防止対策等における協力関係を強化していくことで認識を共有した。



### (2) ラウフ・ハキーム 都市計画・上水大臣

キャンディ市の円借款による下水道整備事業の実施と、首都スリジャヤワルダナプラコッテにおける円借款を念頭においた協力準備調査の開始に謝意が示されたほか、下水道を中心とするインフラ分野の協力について意見交換を行い、引き続き協力していくことで認識を共有した。



## 2. インドにおける会談の概要

### (1) ピューシュ・ゴヤル 鉄道・石炭大臣

高速鉄道と駅周辺開発の進捗に向けた課題について協議を行ったほか、貨物専用鉄道(DFC)、在来線の安全対策等のインフラ・交通分野において、引き続き協力していくことで認識を共有した。



### (2) ニティン・ガドカリ 道路交通・海運・水資源・河川開発・ガンジス川再生大臣

既設有料道路の管理・運営事業について、JOIN の出資を活用した本邦企業の参画を報告したほか、インドにおける道路分野の PPP 事業や休憩施設整備、ITS 事業、山岳道路等の道路分野について意見交換し、引き続き協力していくことで認識を共有した。



### (3) ファドナヴィス マハーラーシュトラ州政府首相

日本企業の参画が決定したムンバイ湾横断道路の重要性、ムンバイmetro3号線への協力、ムンバイ・アーメダバード間高速鉄道及び貨物専用鉄道(DFC)の進捗に向けた課題について意見交換を行った。

また、ムンバイ湾横断道路の建設事業について、州首相とともに、本邦企業(インド L&T 社と日本の IHI インフラシステム (IHI の 100%子会社)との JV)とムンバイ都市圏開発庁との契約調印の立ち会いを行った。

